



## 【令和4年度までの経緯】

千葉市手をつなぐ育成会の長い歴史のもとに現在の「社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会」が成り立ち、今日に至っておりますことは皆様方もご存じのとおりです。

令和4年度法人事業計画にも「千葉市手をつなぐ育成会との連携」が重視項目の1つに掲げられました。連携を形骸化させず、より活きた連携を図ることが目的です。令和4年度は、まずは「千葉市手をつなぐ育成会と顔見知りになる!」ことを目指し、育成会正副会長を中心にお各事業所を見学いただきました。

毎回各事業所職員に温かなエールをいただき、現場職員は「応援してください方々がこんな傍にいる」と実感できました。また、ご意見やご感想から新たな気づきも得られました。

## 【令和5年度の取り組み】

見学後にいただいたアンケート等を基に、令和5年度の方向性を検討しました。「双方向の連携を図ること」「持続可能な取り組みであること」を軸に、令和5年度は「千葉市手をつなぐ育成会を私たちも知る!」。具体的には、千葉市手をつなぐ育成会の理事会への定期的な参加や、現場職員と育成会役員の皆様との直接的な交流の機会を作つてい

けるよう年間計画を立案しています。

例え、5月15日(月)

↓育成会の「あんしん委員会」に法人「安全管理委員会」(安全やリスクマネジメントについて考える委員会)職員が参加させていただきました。

6月15日(木)

↓育成会理事会終了後に法人の「よいじごと委員会」(対人援助職としての資質向上を目指す委員会)職員がよいじごと委員会の取り組みを発表します。

7月14日(金)

↓育成会理事会終了後に、稻毛障害者基幹相談支援センター職員が「基幹相談センターマル秘情報交換会」と称し、普段なかなか聞けない!?裏話、最新の情報をお話ししさせていただきます。

以降も理事会の後半の時間に、高齢期や学齢期の発表等を計画しています。

また、おしゃべり会への参加も予定しています。育成会理事の皆様にとっても、少しでも意義ある時間になります。

よう、職員も準備を進めております。

昨年度、初めて育成会の理事会にZOOMで参加し「こんなにも若い理事さんがたくさん活躍されている」と、初めて知ることができました。「百聞は一見にしかず」とばかりに押しかけ、厚かましい限りですが、私達が皆様方にとつて良質なイヤの一輪となれます。育成会理事の皆様にとっても、少しでも意義ある時間になります。

よう今後もご支援いただけましたら幸いです。

(じよぶ・さくさべ所長 染谷 香苗)

# おしゃべり会に参加してみませんか

会員外の方も参加しています。先ず自己紹介から始め、その後、フリートーク(ルール・発言の批判はしない)に移り、進路や親なき後等の様々な事を話し合っています。

わが子が暮らす、この身近な地域に、手をつなぐ関係になります。

になりましょう。

(副会長 佐久間)

都賀地区部会の民生委員(都賀地他)や、会員外の方も参加して、様々悩みや心配事を気兼ねなく話し合います。地域の方々と一緒に、楽しくおしゃべりをしてみませんか。

(会員 大川)

中央区

都賀地区部会の民生委員(都賀地他)や、会員外の方も参加して、様々悩みや心配事を気兼ねなく話し合います。地域の方々と一緒に、乐しくおしゃべりをしてみませんか。

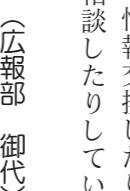
(理事 村井)

## 花見川区

様々な年齢の方が集い、和やかな雰囲気の中、学齢期の悩みに共感したり、大きくなつた我が子を振り返ってみたり。顔を合わせるから生返事や心配事を気兼ねなく話し合います。地域の方々と一緒に、樂しくおしゃべりをしてみませんか。

## 稲毛区

申込み不要、お住まいの区以外、また会員外でも参加できます。お誘いあわせの上、ご参加お待ちしております。



(広報部 御代)

## 美浜区

日々の楽しいおしゃべりから将来に向けてのサービス利用の情報交換、災害時の避難行動など、皆の心配事も様々。いつももしやべり疲れて、時々自己紹介から始め、その後、フリートーク(ルール・発言の批判はしない)に移り、進路や親なき後等の様々な事を話し合っています。

しばしばです。

(副会長 藤芳)

## 中央区

都賀地区部会の民生委員(都賀地他)や、会員外の方も参加して、様々悩みや心配事を気兼ねなく話し合います。地域の方々と一緒に、乐しくおしゃべりをしてみませんか。

(会員 大川)

## 若葉区

都賀地区部会の民生委員(都賀地他)や、会員外の方も参加して、様々悩みや心配事を気兼ねなく話し合います。地域の方々と一緒に、乐しくおしゃべりをしてみませんか。

(会員 大川)

## 緑区

会員外の方も参加しています。先ず自己紹介から始め、その後、フリー

トーク(ルール・発言の批判はしない)に移り、進路や親なき後等の様々な事を話し合っています。

(副会長 佐久間)

# 新生活スタート

県立千葉特別支援学校の中学校部から高等部に上がりました。楽しみにしていましたことの一つでもある作業学習では、声出しOK(掛け声あり)で、大好きなスコップを使うコンクリート工事を自分で選んでいました。五月下旬からの暑さで既に毎日半泣き状態で帰ってきますが、作業自体は楽しいようで家でもコンクリートの手練りの真似をしています。

もう一つ楽しみにしていたことは、部活で、陸上部に入部しました。先日のゆうあいピックに初めて参加し、銅メダルを貰うことができました。広い競技場で走ることができたことも嬉しかったようで、「楽し

(会員 中台)

ワイシャツにネクタイをした姿が新鮮で、高等部の制服姿に、我が息子ながらほほえとしています。後ろはゴムでとめているネクタイが、無理やり引っ張られて伸びてしまふのも時間の問題ですが、しばし母のわがままにつきあつてもうことにしました。この春、息子は高等部へ入学。はじめは緊張している様子もありましたが、すぐにいつもの明るい調子を取り戻しているようです。

新しい場所が好きな息子は、作業班では陶芸班になり、初めての見学後にいたアソート等を基に、令和5年度の方向性を検討しました。「双方向の連携を図ること」「持続可能な取り組みであること」を軸に、令和5年度は「千葉市手をつなぐ育成会を私たちも知る!」。具体的には、千葉市手をつなぐ育成会の理事会への定期的な参加や、現場職員と育成会役員の皆様との直接的な交流の機会を作つてい

て、この春、我が家は息子は、市立養護学校高等部に入学しました。環境の変化に戸惑わないか、情緒不安定にならないか不安でしたが、親の心配をよそに、いざ、学校生活が始まると、毎日いきいきとして、とても楽しそうな姿を見ることができ、ほつとしています。

新しい環境や状況に対して、息子が失敗や苦難を経験することもあるでしょう。しかし、それは成長の過程であり、家族や周囲の人々がいつも支えていることを忘れずに前に進んで行つてほしいです。

スクを作り、家のあちらこちらで、ボーズを決め、投げ始めた。何だか、本気モードいっぱいの様子。

障害児者がスポーツに参加する際の窓口、「ちばしパラスポーツコンシェルジュ」にすぐに相談、この4月から参加することに。ほぼ学齢期の参加者の中で、頭2つ出た娘の笑顔が誇らしく思える。娘にとつて、また楽しみが増えた。

6月からは通所先も変わり、どんな毎日が始まるのか。娘が心躍る日々を送ることが私達家族の願いである。

娘は24歳。楽しいことを考えている時が絶好調。テレビでファーストフード店の新メニューが紹介されると、すぐにネット検索、プリントアウトして「行きたい」。映画、遊園地、イベントなどの新情報もなり。ゆっくり過ごすことが何よりも苦手なため、土、日も予定を入れたい。とにかく、行動的。

そんな娘が昨年暮れ、何を思ったのか突然「フライングディスクしたい」と言い始めた。YouTubeで大会の様子を見始め、新聞紙で娘なりのディ

スケを作り、家のあちらこちらで、ボーズを決め、投げ始めた。何だか、本気モードいっぱいの様子。

障害児者がスポーツに参加する際の窓口、「ちばしパラスポーツコンシェルジュ」にすぐに相談、この4月から参加することに。ほぼ学齢期の参加者の中で、頭2つ出た娘の笑顔が誇らしく思える。娘にとつて、また楽しみが増えた。

6月からは通所先も変わり、どんな毎日が始まるのか。娘が心躍る日々を送ることが私達家族の願いである。

(副会長 大里)